

庁内職員研修を実施しました！

6月16日から23日まで夕方の2時間、5日間をかけて庁内職員の研修会を実施しました。役場職員は公務員として就職してから、前橋市に集められ県町村会主催の新任研修や節目ごとの研修があるだけで、仕事をしながらの研修（OJT/オン・ザ・ジョブ・トレーニング）が主なものでしたが、職員の意識の高揚を目指して、本年から新たに明和町独自の制度として一般職（管理職を除く）に研修を行うことにしました。

第1日目の1時間目は、町長講話でした。私が以下の3つのことを話しました。

1. 現在の明和町のおかれている現状の説明。
2. これからどういう方向に町を変えて行くか。
3. 仕事を行う上での心構え、考え方。

以上の3つを伝授いたしました。伝授と言うほどの偉そうなものではありませんが、かつて明和町役場に14年間勤務した事のある私が役場を飛び出し、その後、民間の中で官公庁とのギャップに戸惑い・迷い・悩み抜き、民間でしごかれた26年間、個人事業主から、民間企業のサラリーマン、不動産業の起業など数々の経験談に興味深い一コマを見いだして戴ければいいなという思いで話しました。

そして、今回は昇任試験で4月から課長補佐になった職員に講師になってもらい、接遇を始めとする公務員の基本・お客様に対するおもてなしの研修を行いました。

町職員が町民の皆様のために行う仕事の意味とやり方を大いに理解してくれたと思いますが実践が伴って初めて研修の成果と言えます。

今後、庁内の雰囲気や町民の皆様に接する度に役場が変わった。良くなった。と言って戴けるように今後も庁内職員研修を続けて行きます。ご期待下さい。

平成28年6月29日

明和町長 富塚もとすけ